

個別事業計画書

所管部署：市民部 環境課

(単位:千円)

事業名	3R推進事業	細事業名		新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	南丹市美しいまちづくり条例			
	2 資源が循環するまちをつくる		南丹市資源ごみ集団回収事業報奨金交付要綱			
	(1)省資源・リサイクルと衛生環境		南丹市生ごみ堆肥化容器等購入補助金交付要綱			
事業計画期間	平成23年度～平成25年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	ごみの減量化、資源の再利用、地域環境の保全、地球温暖化防止など循環型社会の構築が求められている。		平成22年度	予算現額		5,723
具体的な実施内容	環境美化推進委員をはじめ、地域・市民との連携や、各種補助金の交付を通して、ごみのリサイクルや減量化、地域の住み良い環境づくりを行う。		平成23年度	各地域に環境美化推進委員を委嘱し、指導啓発を行う。 資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入などの補助を行い、リサイクルやごみ減量化を進める。	ごみ減量及び資源再利用の促進 地域環境の保全 地球温暖化防止	5,721
事業の目的	ごみ減量化や資源再利用、地域環境保全活動を通じて住み良い環境づくりに取り組む。		平成24年度	各地域に環境美化推進委員を委嘱し、指導啓発を行う。 資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入などの補助を行い、リサイクルやごみ減量化を進める。	ごみ減量及び資源再利用の促進 地域環境の保全 地球温暖化防止	5,721
事業の効果	ごみ減量、資源再利用の促進、地域環境の保全・美化、地球温暖化防止などが期待できる。		平成25年度	各地域に環境美化推進委員を委嘱し、指導啓発を行う。 資源ごみ集団回収、生ごみ処理機購入などの補助を行い、リサイクルやごみ減量化を進める。	ごみ減量及び資源再利用の促進 地域環境の保全 地球温暖化防止	5,721